

## ジュニアMMA ルール概要

### 試合時間

3分1ラウンド。

### セコンド

出場選手1名につき、セコンドは1名。

### 用具について

選手が用意するもの： マウスピース・金的ガード(プラスチック製)・布製ヒザあて・布製スネあて  
主催者が用意するもの： ヘッドガード・拳サポーター・ビニールテープ

### バンテージについて

原則、使用不可。

粘着テープは、拳、および手首に二重まで。

### 着衣

ショートスパッツ、MMA ショーツ、パーリトウードショーツ、キックボクシングショーツ等  
男子は上半身は裸、女子はラッシュガードを着用し、裾はパンツの中に入れる。

### 勝敗の決定

KO(ノックアウト)、TKO(テクニカルノックアウト)、TO(タップアウト)、判定、反則による失格

### グラウンドポジション

足の裏以外の身体のあらゆる部位(ただし指を除く)が床に触れている状態

### 禁止事項

- ・(小学生)首から上へのあらゆる加撃 (中学生)ハイキック以外の首から上への加撃
- ・前蹴り、ひざ蹴り。つま先、かかとを突き刺すような蹴り
- ・拳サポーター部、脛サポーター部以外での加撃
- ・後頭部、背中、金的・下腹部、膝関節への加撃
- ・スピニングキック(回転蹴り)やバックハンドフローなどの回転技
- ・双方スタンドのとき、体重を浴びせて極める関節技
- ・スタンド・ポジションから飛びついて抱っこちゃん状態になる行為
- ・頭部を掴み、後頭部を床に叩きつける攻撃
- ・一方、或いは双方の選手がグラウンドのときのあらゆる加撃
- ・背後から頭部を抱え込み、頭部に体重をかけて頸部を極める
- ・相手が頭から先にマットに落ちるような投げ技、首だけを抱えた投げ技
- ・相手の腕を抱えた状態から体を反って投げる行為
- ・相手を持ち上げている状態から、頭頂部、後頭部、背中を床に叩きつけること  
ただしスタンドからタックル等による継続的なテイクダウン行為は認める
- ・足の甲を踏みつける行為
- ・ロープ、コーナー・マット等に、顔面や喉を叩きつける
- ・ロープ、コーナー・マット等をてこの支点に、関節を極める
- ・ロープ、コーナー・マット等を掴んだり、腕や脚を掛ける
- ・Vクロスアームロックやオモプラッタなど、足で腕を極める技
- ・(小学生)三角絞めにおいて、相手の頭部を引きつける行為
- ・(小学生)足関節を極める技 (中学生)アキレス腱固め以外の足関節を極める技
- ・カニバサミ、手首の関節を極める、首をひねる締め技
- ・ネッククランク、フェイスロック、スピニングチョークなどのように頸椎に負荷のかかる関節技
- ・(小学生)フロントチョーク (中学生)スタンド・ポジションから飛びつきフロントチョーク